

事項	秋ギク「神馬」及び低温開花性品種「神馬2号」は慣行より低い10℃加温で低コスト初冬生産ができる		
ねらい	秋ギクの初冬栽培では出蕾・花芽発達のために加温が必要であるが、10月末まで無加温で栽培し11月から10℃加温しても、慣行の加温方法で栽培した場合と切り花品質に大きな影響を及ぼさずに、低コストで11月下旬から12月上旬にかけて採花できることがわかったので参考に供する。		
指導参考内容	<p>1 栽培期間 パイプハウスにおいて、8月中旬に定植し、定植から10月上旬まで電照し、11月下旬から12月上旬に採花する。</p> <p>2 設定温度 定植日から10月末までは無加温栽培し、その後最低気温10℃で加温する。これにより従来に比べ30%程度加温コストが低減できる。</p> <p>3 品 種 「神馬」でも効果があるが、「神馬2号」を使用するとさらにコスト低減の効果が高い。</p>		
期待される効果	慣行より低い加温温度での栽培が進み、コスト低減につながる。		
利用上の注意事項	<p>1 採花期は従来の消灯後温度設定である13℃に比べ1週間程度遅くなり、切り花長が若干短くなる。</p> <p>2 採花期は、年次より変動する場合がある。</p>		
問い合わせ先(電話番号)	農林総合研究所 花き部 (0172-52-4341)	対象地域	県下全域
発表文献等	平成24～25年度 試験成績概要集 (農林総合研究所)		

【根拠となった主要な試験結果】

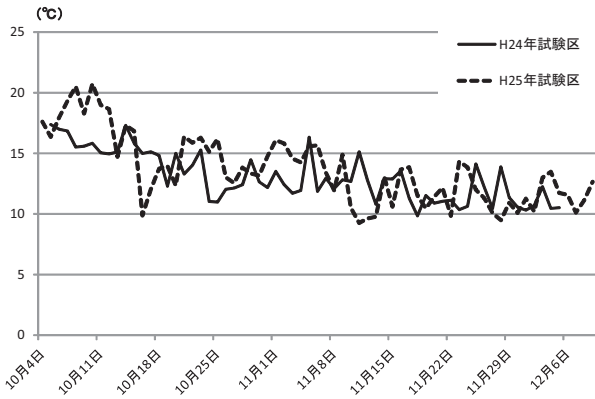


図1 ハウス内無加温→10°Cの平均気温 (平成24～25年 青森農林総研)

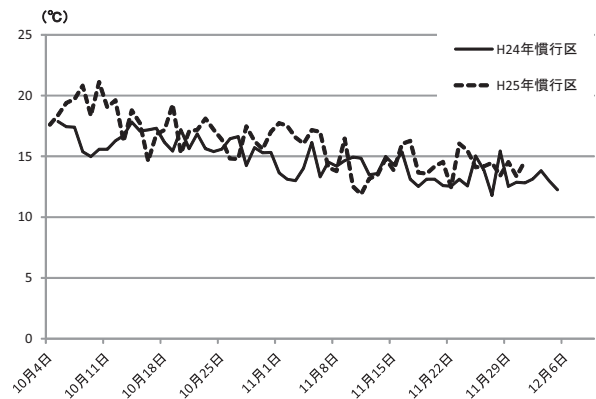


図2 13°C区(慣行区)の平均気温 (平成24～25年 青森農林総研)

表1 収穫調査

(平成24～25年 青森農林総研)

品種名	区名	年次	出蕾日 (月日)	採花日(月日)			切り花長 (cm)	葉数 (枚)	茎径 (mm)	切り花重 (g)
				始期	盛期	終期				
神馬	無加温→ 10°C区	H24	11/3	12/3	12/3	12/5	116	57	8.4	140
		H25	11/2	12/7	12/8	12/10	82	38	7.4	83
	13°C区 (慣行区)	H24	10/29	11/24	11/25	11/26	122	57	8.6	144
		H25	10/31	11/29	11/30	12/1	82	40	7.1	75
神馬2号	無加温→ 10°C区	H24	10/28	11/25	11/28	12/1	111	57	8.5	123
		H25	10/29	12/1	12/2	12/4	81	39	7.0	70
	13°C区	H24	10/24	11/18	11/22	11/24	116	55	8.3	138
		H25	10/27	11/25	11/25	11/27	82	41	6.9	74

- (注) 1 無加温→10°C区は、平成24年については8月20日の定植日から11月1日まで無加温、その後12月5日の収穫終了まで10°Cで加温した。平成25年は8月20日の定植日から11月1日まで無加温、その後12月10日の収穫終了まで10°Cで加温した。
 2 13°C区は、平成24年については8月20日の定植日から10月11日まで無加温、その後11月26日の収穫終了まで13°Cで加温した。平成25年は8月20日の定植日から10月4日まで無加温、その後12月1日の収穫終了まで13°Cで加温した。
 3 換気設定温度は25°C。内張開放温度設定は20°C。内張閉鎖設定20°C

表2 加温機の重油及び電力の使用量及び金額

(平成24～25年 青森農林総研)

品種名	区名	年次	重油			電力			合計	
			使用量 (L)	金額 (円)	左の割合 (%)	使用量 (kWh)	金額 (円)	左の割合 (%)	金額 (円)	左の割合 (%)
神馬	無加温→ 10°C区	H24	724	65,486	76	106	2,851	60	68,337	75
		H25	803	72,631	63	126	3,159	58	75,790	63
	13°C区 (慣行区)	H24	956	86,470	100	149	4,712	100	91,182	100
		H25	1,265	114,419	100	194	5,419	100	119,838	100
神馬2号	無加温→ 10°C区	H24	576	52,099	60	85	2,517	53	54,616	60
		H25	648	58,612	51	102	2,786	51	61,398	51
	13°C区	H24	884	79,958	92	137	4,533	96	84,491	93
		H25	1,090	98,591	86	167	4,995	92	103,586	86

- (注) 1 割合は各年度の神馬慣行区を100とした比率
 2 規模は試験に使用した面積180㎡のパイプハウスで計算した。
 3 金額は平成25年の料金設定で計算した。

耕種概要

項目	平成24年	平成25年
栽植様式	900型プランターに10株定植、無摘心	株間7.5cm×条間15cm 中1条空け4条植え 無摘心
用土	くみあい園芸用育苗培土げんきくん2号	—
施肥量	プロミック錠剤スタンダードタイプ24g(小粒)/プランター	N:P ₂ O ₅ :K ₂ O(kg/a) = 1.5:1.5:1.5